

施策マネジメントシート(平成25年度の振り返り、総括)

作成日 平成 26 年 6 月 23 日

基本目標	II	豊かな自然と共生するまち	主管課	名称	地域整備課
				課長	石田 洋一
施策	16	まちなみの整備	関係課	農政課(農村整備)	

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①町民 ②町内全域	①調和のとれたまちなみの形成に向けた取り組みを積極的に行う。 ②調和のとれたまちなみが整備される。		基本事業	1 まちなみ形成活動の推進
		2 適正な土地利用の推進	町内全域		土地利用や開発が適正に規制・誘導される。
		3			
		4			
		5			

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	調和のとれたまちなみの形成へ向けて何らかの取り組みを行っている町民の割合	%	実績値	57.2	58.9	60.3			
目標値					58.0	59.0	60.0	60.0	60.0	60.0
B	締結された景観協定の数 指定された景観形成地区の数	箇所	実績値	6 / 2	6 / 2	6 / 2				
			目標値		6 / 2	6 / 2	6 / 2	7 / 2	7 / 2	8 / 2
C	都市計画税課税区域で宅地等として利用されている面積の割合	%	実績値	79.8	79.9	79.8				
			目標値		79.8	79.8	79.9	79.9	80.0	80.0
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							
F			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方

A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成されているといえるため成果指標とした。
町民アンケートにより把握
※あなたは日頃、美しい景観の保全・形成へ向けた取り組みを行っていますか。→「特に行っていない」と回答しなかった人の割合

B) 数が増加すれば、地域の景観形成への取り組みが活発になると考えられるため成果指標とした。
主管課で実数を把握
※地域とは、行政区または集落とする。

C) 都市計画税課税区域の土地利用について、宅地等として利用されている状態を適正と考え成果指標とした。
固定資産の価格等の概要調査>第53表 地積及び床面積等に関する調(法定免税点以上のもの)による
※土地の地積(宅地等小計)/土地の地積計

目標値設定の考え方

A) 高齢であるほど景観づくりに取り組む傾向にあるが、ライフスタイルの多様化により、成り行きでは今後高齢者となる人々で景観づくりに取り組む人は減少すると考える。まちなみ環境整備に取り組んでおり、この取り組みを定着させることで今後数年間、割合を徐々に伸ばす。平成26年度以降は横ばい。

B) 平成27年度で1地区、平成29年度で1地区景観協定の締結を目指す。

C) 短期的には、変化がないと判断し、平成29年度まで79.8%で推移。長期的な視点で上昇させるべき数値であり、短期的に大幅に上昇させることは困難であることから、2年に0.1%程度上昇させ、平成29年度には80%をめざす。

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①花苗の植え付けなど、身近な景観づくりに地域ぐるみで積極的に取り組む。 ②建物などを建てる際に、調和の取れた景観形成に配慮する。景観形成地区、協定地区の住民は景観協定を守る。 ③都市計画、開発等に関する各種規制を遵守する。	①まちなみの整備に関し必要な調査を行うとともに、基本的かつ総合的な計画を策定する。 ②景観形成について、町民の理解を深めるとともに、地域の取り組みを支援する。 ③一定規模を超える開発について監視・指導・助言を行う。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	対象となる町民は、少子高齢化、過疎化の影響を受け、人口は減少し、高齢者の占める割合が増加する。その結果、空き家が増加し、まちなみ形成に取り組む人数が減少する。	①廃業したホテルがそのままになっていてイメージがよくない。 町民アンケートによると、自由記述欄には、廃屋の撤去や建築物のデザインの統一、環境美化活動の推進などを求める意見が寄せられている。 ②都市計画税は徴収されているのに、いつまで経っても道路が広がらないとの声がある。都市計画区域内の4メートル未満の道路に隣接する宅地については後退用地が必要であるが、未整備となっているところが多い。 ③用途内での建築許可基準(建ぺい率など)が厳しすぎるとの声がある。

施策	16	まちなみの整備	主管課	名称	地域整備課
				課長	石田 洋一

実績比較		背景・要因	
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<p>①美しい景観の保全・形成へ向けて何らかの取り組みを行っている町民の割合は、平成24年度58.9%から平成25年度60.3%と1.4ポイント増加した。具体的には、「地域や家庭で花や緑を増やす」が47.0%と最も高く、「公園や道路の清掃活動に参加する」30.0%と続く。年齢別では、20歳代が27.1%、60歳代が70.0%となるなど極端な差がみられ、高齢になるほど高い割合となる傾向にある。</p> <p>②地区別にみると、水上地区において、「地域や家庭で花や緑を増やす」51.8%と2.9ポイント上昇や「公園や道路の清掃活動に参加する」43.2%と12.7ポイント上昇、「建物の屋根や壁の色・形などを周囲の景観に調和させる」11.6%と3.0ポイントと上昇し、3地区に於いて最も高い割合となった。「谷川岳ゆけむり街道」の風景街道登録や街なみ環境整備事業を実施していること、又まちづくり協議会の活動を熱心に取り組んでいることが要因と考えられる。</p> <p>③締結された景観協定の数、指定された景観形成地区の数は前年度と同数。</p> <p>④都市計画税課税区域で宅地等として利用されている面積の割合は、79.8%と0.1ポイント下降した。少数第二位の数値が下降したために0.1ポイント下降し平成23年度の数値に戻った。年ごとに微増減を繰り返し宅地利用率は横ばいである。</p>
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	<p>①景観法に基づく「景観行政団体」は、平成25年9月30日現在で全国598団体であり、群馬県では15団体(伊勢崎市、富岡市、高崎市、太田市、板倉町、前橋市、中之条町、草津町、高山村、甘楽町、川場村、下仁田町、藤岡市、嬭恋村、桐生市)となっている。本町は景観行政団体にはなっていないが全国的には増えている。</p> <p>②景観協定を結んでいる地域は町内6地区あり、近隣市町村と比較すると多い。片品村で景観形成モデル地区を選定しているのみである。</p> <p>③本町において、街なみ環境整備事業を1地区で実施しており、他に1地区実施に向けて取り組んでいる。県内では他に草津町のみが実施中であり、本町における街なみの景観への取り組みは比較的進んでいると言える。</p>
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	<p>①調和のとれたまちなみの形成に向けて何らかの取り組みを行っている町民の割合は、目標59.0%に対して60.3%となっており、目標を上回っている。</p> <p>②景観協定、景観形成地区の数は目標どおりであった。</p> <p>③都市計画税課税区域で宅地等として利用されている面積の割合は、目標79.8%に対し実績値79.8%となっており、目標どおりであった。</p>
成果実績に対するの総括	<p>①国土調査事業では、平成25年度に湯宿温泉地区の一部0.34km²の現地調査を実施し、みなかみ町全体の進捗率は47.1%となった。</p> <p>②開発指導事務事業において、開発指導要綱に基づく開発協議に入るための事前構想7件、事前協議8件の提出があり、適正な開発行為を指導・助言した。</p> <p>③街なみ環境整備事業により、湯原地区では平成22年度、水上駅周辺地区では平成23年度に協定を締結し、平成25年度では湯原地区4件、水上駅周辺地区で6件の修景事業を実施した。</p> <p>④県で主催している「花のゆりかごプロジェクト」に活動団体自ら参加し、花苗を育て地域景観の向上に寄与している。</p>		

今後の課題と取り組み方針(案)	基本事業名	今後の課題	平成27年度の取り組み方針(案)
	1 まちなみ形成活動の推進	少子高齢化、過疎化による影響により、地域の公園や道路の清掃活動に参加できる人数の減少が見込まれる。空き屋が増加し、放置されることにより景観が損なわれていく。 町民の年齢や職業によって景観形成意識にばらつきがある。全体的に景観形成意識を高揚させる必要がある。	①他の施策(移住定住の促進等)と連携し、人口減の歯止め、空き住宅活用を図る。 ②景観形成意識を高揚させるための情報発信を実施する。 ③景観行政団体に向けて取り組みを行う。 ④湯宿温泉地区街なみ環境整備事業を開始する。
	2 適正な土地利用の推進	都市計画区域内の二項道路の後退用地部分を法律どおり道路用地とし適正な土地利用を図る必要がある。 町村合併に伴い、平成21年度に水上町都市計画区域と月夜野町都市計画区域を統合し、みなかみ町都市計画区域とした。これに伴いみなかみ町都市計画マスタープランの策定が必要であったが現在まで策定されていない。このためマスタープランの策定が必要である。	①都市計画区域内の土地所有者に対して建築基準法の二項道路について理解できるよう情報発信する。 ②県の都市計画区域マスタープランの策定結果を考慮して、都市計画マスタープラン策定の検討を行う。
	3		
	4		

16 まちなみの整備

16-01-000001 景観審議会運営事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費		0円			
予算科目				会計 一般会計		款 8土木費		項 4都市計画費		目 5景観形成費			
事業概要	対象	助成申請		意図	申請に対して審議会を開催し助成金を決定する				手段	景観形成審議会開催委員報酬等の支払い業務			
		助成申請件数	平成24年度 0		平成25年度 0	単位 件	助成審査件数	平成24年度 0		平成25年度 0	単位 件	景観形成審議会開催	平成24年度 0
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×		
全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策					
助成予算がゼロであるため休止状態である。今後の方向性を決定していく必要がある。				今後の方向性を決める必要がある。									

16-01-000002 街なみ環境整備事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費		円			
予算科目				会計 一般会計		款 8土木費		項 4都市計画費		目 2都市整備費			
事業概要	対象	景観に配慮したまちなみ協定のある地区		意図	住民の発意と創意を尊重したゆとりとうるおいのある住宅市街地とする				手段	協議会運営、環境整備工事、補助金交付事業、委託契約及び支払事務			
		まちなみ協定のある地区数	平成24年度 2		平成25年度 2	単位 地区	修景助成件数	平成24年度 13		平成25年度 10	単位 件	修景助成相談件数	平成24年度 25
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 × ○ ×		
全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策					
①協定締結者以外も協力するよう説得して行く。③運営において協議会メンバーが運営して行けるシステム作りが必要である。④協定地区のみ制度であるため、今後他の制度等を見直し町全域で取り組めるようにすべきである。				広く住民へわかりやすい事業周知など徹底する工夫を検討することと積極的な事業参加ができるような方法を協議会メンバーと考える。				湯原地区の住民意識を把握するため住民アンケートなどを実施する。					

16-01-000004 月夜野フラワーロード管理事業				担当組織 観光課 観光振興グループ				事業費		90,973円			
予算科目				会計 一般会計		款 7商工費		項 2観光費		目 1観光総務費			
事業概要	対象	月夜野フラワーロード施設		意図	施設を良好な状態に維持管理を行う				手段	道路管理者と事業の打合せ、ボランティア団体との連絡調整、各種提出書類の収集、苗の購入等植栽準備、植栽実施、経費支払い、植栽場所の管理等			
		管理敷地面積	平成24年度 1,350		平成25年度 1,350	単位 ㎡	植栽花苗数	平成24年度 2,880		平成25年度 1,200	単位 本	事業参加団体数	平成24年度 8
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		× 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 × ○ ×		
全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策					
近年は、国土交通省からの助成金支出額が事業実施の直前まで決定しない状況で、今後は更に削減される可能性がある。助成金の減少状況によっては、事業中止も考えられる。				国土交通省高崎河川国道事務所と苗代の支給額などについて協議を行い、今後の事業規模または、事業継続について決定する。				・初年度は費用が多くなるが、多年草の植栽を行い、参加団体は毎年除草作業のみの管理とする方法も考えられる。・参加団体が減少しているため、広報等を利用し参加団体を募ってはいるが団体の確保が困難である。・まちづくり協議会や町工業会などに管理の案内を依頼し、新規団体を募集する。					

16 まちなみの整備

16-01-000005				担当組織 観光課 観光振興グループ				事業費		205,441 円																												
水上地区花苗植付け事業				予算科目 会計 一般会計		款 7商工費		項 2観光費		目 3観光施設費																												
事業概要	対象	水上インター周辺地域			意図	水上インター周辺の地区を花でいっぱいにする			手段	花苗・種の手配と作業																												
		水上インター周辺花壇数	平成24年度	平成25年度		単位	花を見に来てくれた人の数	平成24年度		平成25年度	単位	花植回数	平成24年度	平成25年度	単位																							
			5	5	箇所		2,000	2,000	人		2	2	個																									
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 <table border="1"> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> コスト <table border="1"> <tr> <td>削減</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>増加</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		向上				維持		○	×	低下		×	×	削減				維持		○	×	増加		×	×
	向上																																					
維持		○	×																																			
低下		×	×																																			
削減																																						
維持		○	×																																			
増加		×	×																																			
全体総括	みなかみ町全ての地区で花植え事業が定着し、住民・観光客の癒しの場となれば観光客の増加にも繋がる。苗代を町で負担するかわりに花植え作業や手入れは各地区で行ってもらえるよう町として検討する必要がある。町全体となると観光商工課ではなく、農政課で対応した方が適切である。			今後の改革改善案 農政課が行っている花いっぱい運動(仮)の事業に合わせて行ってもらえれば、事業費の削減にも繋がる。農政課との協議が必要である。			課題とその解決策 地元住民との協議が必要																															

16-01-000006				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費		円																												
花と緑のぐんまづくり推進協議会活動支援事業				予算科目 会計		款		項		目																												
事業概要	対象	参加の各種団体			意図	地域の修景改善の向上を行う			手段	各種団体への照会など																												
		参加団体数	平成24年度	平成25年度		単位	修景改善箇所数	平成24年度		平成25年度	単位	照会数	平成24年度	平成25年度	単位																							
			54	52	団体		54	52	箇所		54	52	団体																									
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 <table border="1"> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> コスト <table border="1"> <tr> <td>削減</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>増加</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		向上				維持		○	×	低下		×	×	削減				維持		○	×	増加		×	×
	向上																																					
維持		○	×																																			
低下		×	×																																			
削減																																						
維持		○	×																																			
増加		×	×																																			
全体総括	県の事業の取り次ぎであるため、県の事業費を確保するよう働きかけていく必要がある。			今後の改革改善案 現状維持			課題とその解決策																															

16-01-000007				担当組織 まちづくり交流課 地域振興グループ				事業費		50,000 円																												
日本花の会参画事業				予算科目 会計 一般会計		款 2総務費		項 1総務管理費		目 7地域振興費																												
事業概要	対象	公益財団法人 日本花の会			意図	会との交流連携を進め、多くの情報を収集する			手段	①総会の開催、②研修会の開催、③苗木の配布を受けたか確認してください。																												
		加盟団体数	平成24年度	平成25年度		単位	情報提供数	平成24年度		平成25年度	単位	総会・研修会の開催	平成24年度	平成25年度	単位																							
									回				回																									
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 <table border="1"> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> コスト <table border="1"> <tr> <td>削減</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>増加</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		向上				維持			×	低下		×	×	削減				維持			×	増加		×	×
	向上																																					
維持			×																																			
低下		×	×																																			
削減																																						
維持			×																																			
増加		×	×																																			
全体総括	交流を進め情報交換を行うことで、苗木の配布事業をさらに多くの地域に活用してもらい、花のまちづくりを進める。			今後の改革改善案			課題とその解決策 ・苗木栽培場所の確保と植栽後の管理体制を整えた地域に対して苗木の配布を行う。																															

16 まちなみの整備

16-02-000001 地籍調査事業				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費 11,368,199円							
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費				項 1農業費				目 6地籍調査費			
事業概要	対象 ・地区内全ての土地とその所有者。	意図			・土地の所在、面積、地目、所有者が明確になる。			手段			調査地区 湯宿温泉の一部 (字湯川原、芹沢、鍛冶窪) 調査面積 0.34km ²				
		調査前の土地の筆数	平成24年度	平成25年度	単位	調査後の土地の筆数	平成24年度	平成25年度	単位	実施面積(当年度以降は計画面積を記載)	平成24年度	平成25年度	単位		
		523		269	筆	324		160	筆	0.28		0.34	km ²		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	全体総括 ・町内全域を早期完了するための体制づくり(予算・人員)が必要不可欠と考える。・また、現在の工程では調査開始から登記完了まで3年かかる。課税に迅速に反映させるためには事務内容を見直し、効率よく事業を実施することで登記までの期間を一月でも二月でも短縮できるよう改善したい。				今後の改革改善案 ・町内全域を早期完了するための事業計画の策定と外部委託による事業推進が必要。・遅延地区解消事務があと数年で完了の見込みである。完了を機に全額国費で実施される簡易調査「山村境界基本調査」の導入を検討し、筆界が分かる人が生存するうちに境界情報を把握しておき、地籍調査の推進につなげたい。				課題とその解決策 ・現在のペースで調査を継続した場合、全地区完了に至るには数十年以上を要すると考えられる。・土地利用の促進・税の公平性・境界の分かる人の生存などを考えると、既に事業規模を拡大すべき時期に達していると思われる。・早期完了に向けた事業計画を練り直すとともに、事業費の増額と人員の増員を図り、早期完了を目指すことが求められる。						

16-02-000002 群馬県都市計画協会参画事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 83,000円							
予算科目 会計 一般会計				款 8土木費				項 4都市計画費				目 1都市計画総務費			
事業概要	対象 都市計画グループ職員	意図			担当職員のスキル・アップ、見識を深める。			手段			群馬県景観講演会への参加 群馬県都市計画協会及び公益財団法人都市計画協会が開催する先進地視察、研修会等への参加				
		職員数	平成24年度	平成25年度	単位	研修会等に参加して役に立ったと感じる職員の割合	平成24年度	平成25年度	単位	開催回数	平成24年度	平成25年度	単位		
		8		7	人	100		100	%	3		1	回		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	全体総括 目的妥当性、有効性、効率性、公平性ともに、適切である。				今後の改革改善案 近年、本町を取り巻く情勢も移り変わっており、時代に即した都市計画事業を実施していくためにも、都市計画行政に携わる職員のスキルアップが重要となってきている。				課題とその解決策 通常業務に追われて、研修会や講演会、先進地現地調査などに参加する機会が少ないため、グループのなかで積極的に参加できる環境づくりが必要である。						

16-02-000003 国土利用計画法に基づく届出事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 45,150円							
予算科目 会計 一般会計				款 8土木費				項 4都市計画費				目 1都市計画総務費			
事業概要	対象 町内の土地	意図			土地取引の適正化指導			手段			土地の取引				
		町の面積	平成24年度	平成25年度	単位	違反取引の件数	平成24年度	平成25年度	単位	取引件数	平成24年度	平成25年度	単位		
		780.91		781	km ²	3		7	件	5		7	件		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	全体総括 目的妥当性・有効性・効率性・公平性ともに、適切である。				今後の改革改善案 本事業は、国土利用計画法に基づいて、大規模な土地開発事業に結びつくような土地取引を事前に把握することによって適正な土地利用を誘導することを目的としており、今後とも積極的に取り組むべき事業である。				課題とその解決策 土地に関わる関係各課(税務課、農政課、環境課等)との連携を図りながら、無届土地取引の調査等を強化する。						

16 まちなみの整備

16-02-000004				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費				0円			
都市計画審議会運営事業				予算科目 会計 一般会計		款 8土木費		項 4都市計画費		目 1都市計画総務費					
事業概要	対象	都市計画審議会			意図	都市計画審議会の円滑な運営を行う。			手段	なし					
		委員	平成24年度	平成25年度		単位	成立した会議の割合	平成24年度		平成25年度	単位	開催回数	平成24年度	平成25年度	単位
			13	13	人		0	0	%		0	0	回		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下		コスト 削減 維持 増加		
	全体総括		目的妥当性、有効性、効率性、公平性ともに、適切である。		今後の改革改善案		都市計画法により設置が義務づけられた組織であり、本町の都市計画及び都市施設の決定・変更について、その必要性や継続性を審議・答申するため、円滑な運営が必要である。		課題とその解決策		学識経験者以外の審議会委員は、関係機関の長や住民代表としての区長会本部役員であるため毎年交替することから、開催日程に合わせて委嘱し直す必要があるため、事前の連絡調整を円滑に行う必要がある。				

16-02-000005				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費				1,286,250円			
都市計画図管理事業				予算科目 会計 一般会計		款 8土木費		項 4都市計画費		目 1都市計画総務費					
事業概要	対象	都市計画区域 都市計画情報システム			意図	問題なく使用できる状態にする			手段	都市計画図販売 システムの管理					
		区域の面積	平成24年度	平成25年度		単位	トラブルによって使用できなかった件数	平成24年度		平成25年度	単位	販売額	平成24年度	平成25年度	単位
			6,059	6,059	m ²		0	0	件		120,600	128,740	円		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下		コスト 削減 維持 増加		
	全体総括		関係各課の地図情報の一元管理する方法を検討すべきである		今後の改革改善案		本事業は都市計画を進めていく上での基礎になる図面の作成であり必要不可欠である。現状のまま推移させ完了を目指す。作成した図面については、デジタル化等も視野に入れ共有化をし、事務の効率化を進める。		課題とその解決策		GIS導入に伴う予算増と維持管理委託費(コスト)が増大する。販売価格の値上げ、データでの販売も視野に入れて行う。				

16-02-000006				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費				円			
国土利用計画策定事業				予算科目 会計		款		項		目					
事業概要	対象	町内の土地			意図	みなかみ町の土地利用の基本方針を定める国土利用計画を策定する。			手段	概ね5年に一度実施している都市計画基礎調査において土地利用現況を把握するとともに、関係機関との連絡調整。					
		みなかみ町の面積	平成24年度	平成25年度		単位	計画策定に必要な年度別準備状況	平成24年度		平成25年度	単位	内部調整・関係機関協議	平成24年度	平成25年度	単位
			780.91	781	km ²		100	100	%		3	0	回		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下		コスト 削減 維持 増加		
	全体総括		目的妥当性、有効性、効率性、公平性ともに、適切である。		今後の改革改善案		国土利用計画法に規定された市町村計画の策定であり、妥当である。		課題とその解決策		本町では、概ね5年に一度実施することとなっている都市計画基礎調査が平成24年度に予定されており、その成果を基に農業振興計画や森林整備計画等と調整を図りながら、将来にわたっての土地利用を見据えた計画策定が重要である。				

16 まちなみの整備

16-02-000007 地価公示標準地価格評価事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 円						
予算科目 会計 款				項 目										
事業概要	対象 町土	意図 適正な価格の公示			手段 毎年1月1日を価格判定基準日として公表している地価公示価格について、評価地点周辺の経済動向を把握するとともに、関係機関との連絡調整。									
		みなかみ町の面積	平成24年度 780.91	平成25年度 781		単位 k㎡	基準日に適正な価格が公示された割合	平成24年度 100	平成25年度 100	単位 %	内部調整、関係機関協議	平成24年度 3	平成25年度 3	単位 回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化				コスト 削減 維持 増加			成果 向上 維持 低下						
	全体総括	目的妥当性、有効性、効率性、公平性ともに、適切である。				今後の改革改善案	地価公示法に基づいた業務であり、妥当である。				課題とその解決策	地価公示価格は、一般の土地取引に対する指標や、不動産鑑定士等の鑑定評価の基準、公共用地の取得価格の算定基準となる公的土地評価であり、各標準地周辺の動向を把握しつつ、最新の情報を提供する必要がある。		

16-02-000008 都市計画マスタープラン策定事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 円						
予算科目 会計 款				項 目										
事業概要	対象	意図			手段									
			平成24年度	平成25年度		単位		平成24年度	平成25年度	単位		平成24年度	平成25年度	単位
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化				コスト 削減 維持 増加			成果 向上 維持 低下						
	全体総括					今後の改革改善案					課題とその解決策			

16-02-000009 開発指導事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 円						
予算科目 会計 款				項 目										
事業概要	対象 町内の土地	意図 適正な開発事業へと誘導できる。			手段 申請された開発事業について、町の指導要綱に基づいて適正に指導する。違法な開発を防止するため、関係各課長から指導・調整事項についての意見を伺う。									
		町の面積	平成24年度 780.91	平成25年度 781		単位 k㎡	適正な開発事業として協議済書を発行した割合	平成24年度 100	平成25年度 100	単位 %	事前協議した開発事業	平成24年度 1	平成25年度 6	単位 件
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化				コスト 削減 維持 増加			成果 向上 維持 低下						
	全体総括	目的妥当性、有効性、効率性、公平性ともに、適切である。				今後の改革改善案	要綱を遵守しない事業者がいる中で、適正な開発事業に誘導するためには事務手続きの迅速化、簡素化が必要と思われる。				課題とその解決策	開発事業指導要綱の規制内容は、都市計画法に基づく開発行為に準じるものであり、開発行為に係る許可基準を十分熟知する必要がある。また、その他の開発関連法令である森林法に基づく林地開発制度や、群馬県が定める大規模土地開発事業協議などについても、その内容を理解しておく必要がある。		

16 まちなみの整備

16-02-000010 都市計画基礎調査事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 円					
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 4都市計画費				目 1都市計画総務費					
事業概要	対象 みなかみ町都市計画区域	意図			手段			業務委託事務(契約、打合せ、検査など)及び委託料、負担金、補助金会計事務					
		都市計画区域面積	平成24年度	平成25年度	単位	調査実施面積	平成24年度	平成25年度	単位	業務委託	平成24年度	平成25年度	単位
		6,059		㎡	6,059		㎡	1				件	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 平成24年度で事業終了			課題とその解決策			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括 県が国に基礎調査資料を正式に提出することで事業終了。									削減 維持 増加 × × ×			

16-02-000011 全国都市公園促進協議会参画事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 25,000円					
予算科目 会計 一般会計 款 8土木費				項 4都市計画費				目 4公園費					
事業概要	対象 全国都市公園整備促進協議会	意図			手段			協議会負担金の支払い業務					
		協議会の数	平成24年度	平成25年度	単位	協議会より送付された資料の数	平成24年度	平成25年度	単位	負担金	平成24年度	平成25年度	単位
		1		1 団体	2		2 冊	25,000		25,000		円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 なし			課題とその解決策 なし			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括 廃止は可能であるが、全国で足並みを揃える必要がある									削減 維持 増加 × × ×			

16-02-000012 都市公園長寿命化計画策定事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費 円					
予算科目 会計 一般会計 款				項				目					
事業概要	対象	意図			手段								
			平成24年度	平成25年度	単位		平成24年度	平成25年度	単位		平成24年度	平成25年度	単位
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案			課題とその解決策			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括									削減 維持 増加 × × ×			

16 まちなみの整備

16-02-000013 後退用地整備事業				担当組織 地域整備課 管理グループ				事業費		円		
予算科目				会計		款		項		目		
事業概要	対象			意図				手段				
		平成24年度	平成25年度		単位	平成24年度	平成25年度		単位	平成24年度	平成25年度	単位
評価結果と今後の方向性	全体総括	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下

16-02-000014 猿ヶ京公園用地取得事業				担当組織 地域整備課 都市計画グループ				事業費		131,173,208円					
予算科目				会計 一般会計		款 8土木費		項 4都市計画費		目 4公園費					
事業概要	対象	猿ヶ京公園用地		意図	みなかみ町の所有とする			手段	猿ヶ京公園用地の買取						
		買取面積	平成24年度		平成25年度	単位	名義変更登記済面積		平成24年度	平成25年度	単位	用地取得費	平成24年度	平成25年度	単位
					10,677	m2				10,677	m2			131,173	千円
評価結果と今後の方向性	全体総括	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
		事業終了				事業終了									